



にぎわい東北

— つなげよう、ふるさとのチカラ

AEON

2018年3月8日  
イオン株式会社  
イオン北海道株式会社  
マックスバリュ北海道株式会社

**お買物を通じて、岩手・宮城・福島県の子どもたちを支援  
3/9(金)~11(日)、東北応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施**

2011年3月に発生した東日本大震災からまもなく7年をむかえます。北海道のイオングループ(イオン北海道(株)・マックスバリュ北海道(株))は、本年も3月9日(金)~11日(日)、道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」など129店舗において、東北応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。

イオンは2001年より、毎月11日の「イオン・デー」に、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しています。お客さまに、応援したいと思うボランティア団体のボックスにレシートを投函していただき、そのレシート合計金額の1%相当の品物をイオンからボランティア団体に寄付するものです。2016年度までにのべ約26万7,900団体へ総額約31億1,540万円相当の品物を贈っています。

2012年度からは、東北復興支援活動の一環として3月のキャンペーン期間を3日間に拡大し、岩手県・宮城県・福島県の子どもたちを応援する活動に寄付しています。

2017年度までに本キャンペーンを通じて被災地に贈られた累計寄付金額は、イオングループ全体で約8億1,600万円にのぼります。

イオンは全国の皆さまと手をたずさえ、くらしに身近な小売業ならではの取り組みを通じて、東北の創生に向けてともに歩んでまいります。



2017年実施の様子

**■東北応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」**

期 間：2018年3月9日(金)~11日(日)

実施店舗：道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」40店舗

「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」「フードセンター」「いちまる」「ジョイ」

「プライスマート」89店舗 計129店舗

※全国のグループでは約2,100店舗で実施

寄付先：岩手県「いわての学び希望基金」

宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」

福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」

※3月は復興支援のボックスのみの設置になります。そのため、地域のボランティア活動を応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、次回4月10日(火)、11日(水)の2日間実施します。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

イオン北海道(株) 総務部広報・IR 佐藤・山崎

電話：011-865-9111

マックスバリュ北海道(株) 経営企画部

電話：011-631-5192

## 【ご参考】

### ■「東北復興支援WAON」

岩手・宮城・福島3県の被災した子どもたちの「暮らし」と「学び」を応援する育英基金に寄付する電子マネーカード「東北復興支援WAON」を2012年5月に発行しました。ご利用金額の一部をイオンが拠出し、2017年度までに計2,589万3,683円（岩手県793万8,933円、宮城県874万9,915円、福島県920万4,835円）を寄付しています。



### ■「語り部の会」

北海道のイオングループ（イオン北海道㈱・マックスバリュ北海道㈱）では、2014年から、東日本大震災で被災された方の体験談を伺う「語り部の会」を開催し、これまでに延べ2,000名の従業員が参加しました。

「語り部の会」は、東日本大震災の被災者から実際に体験談を伺い、私たち従業員ができることを考え実行するきっかけとすることを主たるねらいとし、また、今後も

長期的な支援を必要とする被災地の現状を知り震災の風化を防ぐこと、自分たちにも起こりうる自然災害に備え今からできることを考えるなど、防災意識を高めるきっかけとすることも兼ね備えております。

